

平成26年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年11月11日

上場会社名 東亜道路工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1882

URL http://www.toadoro.co.ip/

(氏名) 吉原 健一

代表者 (役職名)代表取締役社長問合せ先責任者(役職名)経理部長

(氏名) 野田 雅之

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日

平成25年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(1) X2444 1 1 / X45C (X C H)	<i>'</i>							
	売上る	鴠	営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	42,684	11.9	1,120	_	1,105	_	597	_
25年3月期第2四半期	38,146	1.9	69	_	18	_	△94	_

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 637百万円 (一%) 25年3月期第2四半期 △257百万円 (一%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	11.78	_
25年3月期第2四半期	△1.91	_

(2) 連結財政状態

(=/ /C-14///-// // //	総資産	————— 純資産	自己資本比率
	心貝圧	作貝圧	口口具个几千
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	68,217	24,770	35.7
25年3月期	74,291	24,495	32.4

(参考) 自己資本

26年3月期第2四半期 24,349百万円 25年3月期 24,065百万円

2 配当の共況

<u> </u>							
	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
25年3月期	_	_		7.00	7.00		
26年3月期	_	_					
26年3月期(予想)			ı	5.00	5.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	<u>.</u>	営業和	山益	経常和	山益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,000	5.7	4,700	6.5	4,600	7.0	2,900	6.4	57.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無 新規 一社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

: 無 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

26年3月期2Q 52,200,239 株 25年3月期 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 52,200,239 株 ② 期末自己株式数 26年3月期2Q 1.446.482 株 25年3月期 1.506.789 株 ③ 期中平均株式数(四半期累計) 26年3月期2Q 50,756,288 株 25年3月期2Q 49,269,618 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算開示時において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手 続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. ≝	6四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サ	ナマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 🛚	9半期連結財務諸表	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	
	第2四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間	7
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	0
	(継続企業の前提に関する注記)1	0
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	0
	(セグメント情報等)1	0
4. 褌	f足情報 ······1	2
(1)	事業別受注・売上・次期繰越高	2

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の金融緩和策や財政政策を背景に、円高の是正や 株価の回復が進み、景気は緩やかな回復の兆しがみられましたが、外需の低迷などの不安材料により、 先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、公共事業予算の見直しを受けて、 受注は前年を上回る水準にて推移しておりますが、材料価格、労務費等の上昇の影響もあり、経営環境 は引続き厳しい状況のもと推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第2四半期連結累計期間における受注高は、58,954百万円(前年同四半期連結累計期間比19.5%増加)となり、売上高は42,684百万円(前年同四半期連結累計期間比11.9%増加)となりました。

損益につきましては、営業利益は1,120百万円(前年同四半期連結累計期間、営業利益69百万円)、 経常利益は1,105百万円(前年同四半期連結累計期間、経常利益18百万円)、四半期純利益は597百万円 (前年同四半期連結累計期間、四半期純損失94百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

当第2四半期連結累計期間における受注高は、40,988百万円(前年同四半期連結累計期間比22.7%増加)となりました。完成工事高は24,719百万円(前年同四半期連結累計期間比11.1%増加)となり、営業利益は667百万円(前年同四半期連結累計期間、営業損失191百万円)となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第2四半期連結累計期間における売上高は17,965百万円(前年同四半期連結累計期間比13.0%増加)となり、営業利益は1,122百万円(前年同四半期連結累計期間、営業利益926百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、未成工事支出金等の増加はあったものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により、前連結会計年度末に比べ6,504百万円減少し、46,996百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ431百万円増加し、21,221百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ6,073百万円減少し、68,217百万円となりました。 (負債)

流動負債は、未成工事受入金は増加しましたが、支払手形・工事未払金等、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,215百万円減少し、34,411百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ867百万円増加し、9,036百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ6,348百万円減少し、43,447百万円となりました。 (純資産)

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ274百万円増加し、24,770百万円となりました。

この結果、自己資本比率は35.7%(前連結会計年度末は32.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月28日に最近の業績の動向を踏まえ、平成25年5月13日に発表いたしました平成26年3月期 の通期の業績予想を修正いたしました。

売上高につきましては112,000百万円(前回予想比9,000百万円の増収)、営業利益4,700百万円(前回予想比1,800百万円の増益)、経常利益4,600百万円(前回予想比1,950百万円の増益)、当期純利益は2,900百万円(前回予想比1,350百万円の増益)となる見込みであります。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 四半期連結貸借対照表		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
音産の部		
流動資産		
現金預金	11,777	11, 127
受取手形・完成工事未収入金等	34, 341	23, 043
未成工事支出金	3, 509	8, 746
商品及び製品	792	893
仕掛品	155	145
材料貯蔵品	1,068	1, 058
繰延税金資産	541	345
その他	1, 643	1, 980
貸倒引当金	△328	△34
流動資産合計	53, 501	46, 99
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2, 443	2, 39
機械・運搬具(純額)	2, 039	2, 35
土地	12, 717	12, 71
リース資産(純額)	759	70
建設仮勘定	3	16
その他(純額)	130	14
有形固定資産合計	18, 095	18, 47
無形固定資産	133	14
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 507	1, 53
長期貸付金	1, 251	1, 21
繰延税金資産	10	1
その他	657	68
貸倒引当金	△864	△84
投資その他の資産合計	2, 561	2, 60
固定資産合計	20, 790	21, 22
資産合計	74, 291	68, 21

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	27, 194	18, 884
短期借入金	8, 622	7, 384
1年内償還予定の社債	399	350
未払法人税等	667	283
未成工事受入金	2, 112	5, 386
完成工事補償引当金	51	52
工事損失引当金	178	143
その他	2, 400	1, 925
流動負債合計	41,626	34, 411
固定負債		
社債	440	265
長期借入金	4, 355	5, 579
繰延税金負債	130	177
再評価に係る繰延税金負債	1, 264	1, 264
退職給付引当金	967	890
債務保証損失引当金	4	
資産除去債務	88	82
その他	917	775
固定負債合計	8, 169	9,036
負債合計	49, 795	43, 447
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 584	7, 584
資本剰余金	6, 945	6, 956
利益剰余金	8, 848	9, 091
自己株式		△334
株主資本合計	23, 033	23, 298
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	469	488
土地再評価差額金	563	563
その他の包括利益累計額合計	1,032	1,051
少数株主持分	429	421
純資産合計	24, 495	24, 770
負債純資産合計	74, 291	68, 217

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	38, 146	42,684
売上原価	34, 944	38, 319
売上総利益	3, 202	4, 365
販売費及び一般管理費	3, 132	3, 245
営業利益	69	1, 120
営業外収益		
受取利息	20	14
受取配当金	15	31
貸倒引当金戻入額	14	32
持分法による投資利益	3	6
その他	59	60
営業外収益合計	112	145
営業外費用		
支払利息	115	94
金融手数料	35	54
その他	12	11
営業外費用合計	163	160
経常利益	18	1, 105
特別利益		
固定資産売却益	30	31
その他	3	0
特別利益合計	33	31
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	12	2
減損損失	4	_
建替関連損失	_	10
その他	0	<u> </u>
特別損失合計	18	13
税金等調整前四半期純利益	33	1, 124
法人税等	118	505
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△84	618
少数株主利益	9	20
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△94	597
	·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△84	618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△172	18
その他の包括利益合計	△172	18
四半期包括利益	△257	637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	$\triangle 266$	616
少数株主に係る四半期包括利益	9	20

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(3) 四十列連船 ハイノマエーノト 町井目		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	33	1, 124
減価償却費	661	657
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△113	△8
減損損失	4	_
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 24$	$\triangle 35$
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 6$	$\triangle 4$
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1	$\triangle 76$
有形固定資産除却損	12	2
受取利息及び受取配当金	△35	$\triangle 46$
支払利息	115	94
持分法による投資損益(△は益)	$\triangle 3$	$\triangle 6$
有形固定資産売却損益(△は益)	△28	△31
投資有価証券売却損益(△は益)	_	$\triangle 0$
売上債権の増減額(△は増加)	13, 136	11, 297
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△4, 749	△5, 236
たな卸資産の増減額 (△は増加)	120	△81
仕入債務の増減額(△は減少)	△7, 286	△8, 319
未払消費税等の増減額(△は減少)	△327	△299
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	2, 182	3, 273
その他	297	△602
小計	3, 991	1,700
利息及び配当金の受取額	35	46
利息の支払額	△115	$\triangle 96$
法人税等の支払額	△677	△627
営業活動によるキャッシュ・フロー	3, 234	1,022
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1,075$	△992
有形固定資産の売却による収入	74	33
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入		0
子会社株式の取得による支出	_	△28
貸付けによる支出	△110	△290
貸付金の回収による収入	165	324
その他	82	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△865	△968

		(十四・日/31-1/
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	$\triangle 2,709$	$\triangle 1,522$
長期借入れによる収入	2, 900	2,900
長期借入金の返済による支出	$\triangle 1,561$	$\triangle 1,391$
社債の償還による支出	△357	△224
子会社の自己株式の処分による収入	_	26
自己株式の売却による収入	0	_
自己株式の取得による支出	△1	△5
配当金の支払額	△246	△354
その他	△120	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2, 096	△703
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	272	△649
現金及び現金同等物の期首残高	10,720	11, 757
現金及び現金同等物の四半期末残高	10, 993	11, 107

(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

			(中国・ログロ)	
	報告セグメント			
	建設事業	製造販売・環境事業等	#	
売上高				
外部顧客への売上高	22, 252	15, 894	38, 146	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	51	692	743	
計	22, 303	16, 586	38, 890	
セグメント利益又は損失(△)	△191	926	734	

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	734
セグメント間取引消去	27
全社費用(注)	△692
四半期連結損益計算書の営業利益	69

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

	報告セグメント		A 41 Not 4-	Λ = I	
	建設事業	製造販売・ 環境事業等	=	全社・消去	合計
減損損失	_	4	4	_	4

- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

			(単位・日刀口)	
	報告セグメント			
	建設事業	製造販売・環境事業等	計	
売上高				
外部顧客への売上高	24, 719	17, 965	42, 684	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	46	781	827	
計	24, 765	18, 747	43, 512	
セグメント利益	667	1, 122	1, 790	

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	1,790
セグメント間取引消去	35
全社費用(注)	△705
四半期連結損益計算書の営業利益	1, 120

⁽注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 事業別受注・売上・次期繰越高

	一	工。(人列/宋/悠 回	前第2四半期連	結累計期間		結累計期間
区分		平成24年4月1日		平成25年4月1日		
		平成24年9月30日		平成25年9月30日		
		金額	構成比	金額	構成比	
		(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	
	建設事業	舗装工事	16, 201	80. 1	14, 546	73.3
前#		土木工事	4, 037	19.9	5, 298	26.7
期繰越高		計	20, 238	100.0	19, 845	100.0
感 信	製品販売・環境事業等			_	_	_
	合 計		20, 238	100.0	19, 845	100.0
	建設事業	舗装工事	28, 392	57.6	34, 494	58. 5
10.		土木工事	5, 027	10. 2	6, 494	11.0
受注高			33, 419	67.8	40, 988	69. 5
同	製品販売・環境事業等		15, 894	32. 2	17, 965	30. 5
	合 計		49, 313	100.0	58, 954	100.0
	建設事業	舗装工事	19, 747	51.8	21, 946	51. 4
		土木工事	2, 504	6.5	2, 773	6. 5
売上高			22, 252	58. 3	24, 719	57. 9
	製品販売・環境事業等		15, 894	41.7	17, 965	42. 1
	合 計		38, 146	100.0	42, 684	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	24, 845	79. 1	27, 094	75. 0
		土木工事	6, 559	20. 9	9, 020	25. 0
			31, 405	100.0	36, 114	100.0
心高	製品販売・環境事業等		_	_	_	_
	合 計		31, 405	100.0	36, 114	100.0